

INDEX

- 新六稜会館に向けて
会館寄附は所得控除!!
~建設募金にさらなるご協力を~
会館建設募金委員会 2
- 「六稜新聞」アーカイブ化
はじまる
会館機能検討委員会 7
- 六稜お宝探検隊が行く(1)
~六島昭治さん(57期)の巻~
編集部 9
- その端末の名は「e-想い出」!?
~六稜デジタル・アーカイブ構想~
会館機能検討委員会 9
- 母校はいま...
新校舎があんない
矢作哲郎+鎌田俊一 4,8
- 隨想
「六稜新聞」創刊の思い出(3)
生島幹三 6
- 着任のご挨拶に代えて...
六稜同窓会の目的
新原章弘 10
- 事務局だより#001
事務局でおくつろぎ下さい!! 11
- あつかれさまでした
前事務局長、ヤマゲンさん 11
- PARTY REPORTS 12
 - 「金鹿」さざ波会2000、鶴梅会2000、
六稜広島2000、東京六稜会、ジュニア天高戦ゴルフ、六四会、61期会、
六稜剣友会、期別対抗ゴルフ、みなわ会
- 会務報告+会計報告 14
- 母校の窓 17
 - 職員異動、全国大会出場激励金、国際
交流基金、英作文コンテスト、PTA、
進路部より、クラブなど
- 大学合格者数一覧 19
- 六稜WEBインデックス
われら六稜人 15
- 六稜NEWS 15

No.35
2000.9.20



校舎改築第2期工事がいよいよ始まりました。あの講堂はもう存在しないのです…。

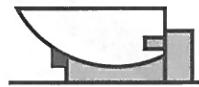
<http://www.rikuryo.or.jp/kaichiku.html>

(See.→ p.4)

会館寄附は所得控除でーす!!

～建設募金にさらなるご協力を～

新六稜会館建設募金委員会



新六稜会館を成功させよう!

【新校舎とともに新六稜会館を完成させよう】 北野高校の校舎改築は第一期工事が終了し、この4月から3年生は新校舎で授業を受けています。第二期工事も始まり、旧校舎の東半分および講堂はまもなく姿を消します。2年後、旧校舎は完全になくなり新校舎が完成します。その新校舎のかたわらに新六稜会館が斬新な姿を見せている…それが六稜同窓会の積年の夢です。この夢は会員の皆さんからの支援があれば、必ず実現できる夢です。

【募金始まる】 いよいよ本年5月1日から新六稜会館建設募金が始まりました。開始より約5ヶ月。募金委員を中心に、早速結束を固めて大きな成果を得ている期もあります。まだまだ一握りの方のご協力を得たに過ぎない期もあります。来年4月末までに、なお一層のご支援をいただき、立派な同窓会館を建設しましょう。

【新六稜会館を役立つものに】 100期台など若い期の募金率はまだまだ低いようです。同窓会館の必要性を感じられない方が多いのでしょう。しかし、同窓会館はきっと会員の皆さんのお役にたつものと確信します。例えば、同期会やクラブのOB会の開催には絶大な利便性を発揮します。打ち合わせや連絡事務作業のためのスペースや機材の提供をします。ホールは同期会会場にもなり、各種セミナーなどにも使用されます。ロビーのモニター画面で北野の教育史料を目にすることができますし、

先輩が大切に保存してきた北野の生活を物語る多くの資料（制服・教科書・写真など）の展示も行われます。そして同窓会員だけの会館ではなく在校生やその保護者、先生方、近隣の市民にも利用していただきます。また、好評を得ている六稜WEBや今後展開されるデジタルアーカイブの発信基地になります。そのほか「こんなことに使いたい」という会員の声に応えて運営をしていきたいと考えています。

【他校でも同窓会館】 最近、府立高校の改築が多く行われていますが、それを機に同窓会館を新築した例が多く見られます。それらの現状をルポし、本誌次号で紹介したいと思っています。

【会館寄附は所得控除】 会館寄附金は、大阪国税局長から地方公共団体に対する寄附金に該当するものと認められています（大蔵課二法（審）第248号、課一所（審）第140号）。したがって、法人では損金算入、個人は所得控除（寄付金）になります。詳細は既にお送りした「寄付に関する免税まめ知識」を参照してください。なお、この認可の期限は平成13年4月30日までです。場合によっては1年の延長が認められることがあります。期限内に目標金額の過半数を達成しないければなりません。どうぞ、お早めにご協力くださいますようお願いいたします。

募金に見る…各期の特徴・一刀両断!!!

団結度ベスト10	募金率	貢献度ベスト10	募金総額	2000年8月31日現在(分析:編集部)			
				将来度ベスト10	募金率	大口度ベスト10	平均募金額
1位 42期	50.0%	62期	¥10,785,000	104期	2.2%	企業	¥500,000
2位 56期	40.4	69期	5,780,000	106期	2.3	62期	106,782
3位 62期	39.0	71期	4,256,000	101期	2.7	51期	61,785
4位 65期	37.1	企業	4,000,000	103期	3.1	56期	58,524
5位 45期	36.7	65期	3,915,000	105期	3.2	69期	55,047
6位 61期	34.2	56期	3,570,000	102期	3.6	38期	51,500
7位 57期	30.8	61期	3,490,000	108,109期	4.0	98期	48,680
8位 48期	29.9	68期	3,430,000			旧職員 現職員	45,869
9位 52期	29.5	67期	2,414,000	107期	4.4	61期	43,625
10位 71期	29.2	64期	2,325,000	93,99期	5.0	71期	35,764

下馬評 募金委員の強腕か?! 流石は常連強豪の実力! 六稜の未来は預けた!! らなる御協力を…

※今回、既に御寄付を戴いた方も含めて全員に再度「募金専用振込用紙」を同封させて戴きました。お志のある方は2度目3度目のご寄付も大歓迎です。その場合はもちろん個人毎に累算させて戴きます。まだの方は振るってご寄付賜りますよう平にお願い申し上げます。

新六稜会館建設募金【中間報告】

2000年8月31日現在

期	募金者数	会員数	募金率*	募金合計	期	募金者数	会員数	募金率*	募金合計
28	0人	2人	0.0%	¥0	73	66人	402人	16.4%	¥1,008,000
30	0	4	0.0	0	74	45	381	11.8	685,000
31	0	2	0.0	0	75	67	381	17.6	1,145,000
32	0	1	0.0	0	76	37	380	9.7	990,000
33	0	2	0.0	0	77	44	404	10.9	570,000
34	0	5	0.0	0	78	73	485	15.1	2,320,000
35	2	9	22.2	20,000	79	49	413	11.9	718,000
36	0	6	0.0	0	80	46	419	11.0	565,000
37	1	7	14.3	30,000	81	60	441	13.6	1,090,000
38	2	10	20.0	103,000	82	53	424	12.5	690,000
39	3	18	16.7	50,000	83	28	374	7.5	340,000
40	8	30	26.7	90,000	84	35	403	8.7	530,000
41	2	21	9.5	20,000	85	35	432	8.1	555,000
42	17	34	50.0	400,000	86	40	372	10.8	500,000
43	3	37	8.1	30,000	87	33	412	8.0	480,000
44	4	50	8.0	60,000	88	44	358	12.3	910,000
45	18	49	36.7	210,000	89	30	364	8.2	345,000
46	14	56	25.0	250,000	90	25	359	7.0	261,000
47	14	65	21.5	185,000	91	29	416	7.0	311,000
48	23	77	29.9	275,000	92	35	361	9.7	405,000
49	19	114	16.7	270,000	93	18	360	5.0	270,000
50	23	101	22.8	403,000	94	21	381	5.5	488,000
51	28	99	28.3	1,730,000	95	24	458	5.2	270,000
52	38	129	29.5	1,055,000	96	30	473	6.3	303,000
53	37	162	22.8	755,000	97	25	465	5.4	255,000
54	27	142	19.0	510,000	98	25	475	5.3	1,217,000
55	44	151	29.1	830,000	99	25	505	5.0	334,000
56	61	151	40.4	3,570,000	100	26	500	5.2	286,000
57	62	201	30.8	1,910,000	101	14	521	2.7	180,000
58	51	192	26.6	1,220,000	102	21	578	3.6	203,000
59	39	178	21.9	1,015,000	103	18	587	3.1	176,000
60	47	212	22.2	738,000	104	13	580	2.2	121,000
61	80	234	34.2	3,490,000	105	17	530	3.2	165,000
62	101	259	39.0	10,785,000	106	12	511	2.3	120,000
63	80	380	21.1	1,410,000	107	21	474	4.4	205,000
64	109	416	26.2	2,325,000	108	18	446	4.0	180,000
65	132	356	37.1	3,915,000	109	17	422	4.0	170,000
66	84	388	21.6	1,530,130	110	23	397	5.8	238,000
67	82	411	20.0	2,414,000	111	33	396	8.3	321,416
68	98	381	25.7	3,430,000	112	47	356	13.2	436,000
69	105	376	27.9	5,780,000	企業	8	N/A	N/A	4,000,000
70	95	410	23.2	1,395,555	旧職員	46	410	11.2	2,110,000
71	119	408	29.2	4,256,000	その他**	6	N/A	N/A	133,520
72	77	396	19.4	1,955,000	総合計	3,129	24,538	12.8	85,014,621

注* : [募金率] = [募金者数] / [会員数]。※[会員数]には物故者・不明者数を含みません。ただし、[募金者数]には「物故者名で寄付のあった方」を含む場合があります。

** : [その他] = 六稜関係者以外の一般の方など。

●母校はいま…

新校舎ごあんない

photo: 矢作哲郎(化学科教諭)

word : 鎌田俊一(国語科教諭/81期)



←①正面玄関
旧通用門の櫻並木の左手、旧テニスコートのあった辺り。旧校舎の外壁タイルのレプリカを部分的に用い、入り口左手の窓の壁面装飾にも意匠の復元が試みられている。上部に突出している三角屋根は音楽教室。左手に見えているのは図書館。



↑②玄関受付

玄関入って左手の事務室の壁面には装飾タイルが復元されている。
ただしデザインは旧校舎玄関の壁面を飾っていた茶色の素焼きタイルに拵り、色合ひと焼成は講堂に上がる階段の両壁を飾っていた青色タイルを模したものが用いられている。
受付の窓枠にも、旧デザインがそのまま生かされている。

③管理棟廊下→
廊下はフローリングで中庭側のスリット状に切られた窓から、柔らかな帯状の光が差し込んでいる。

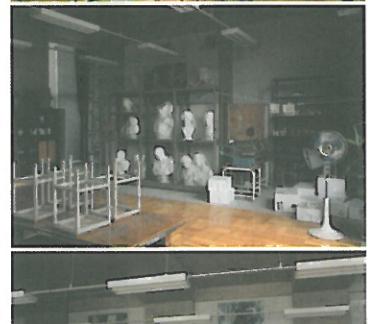
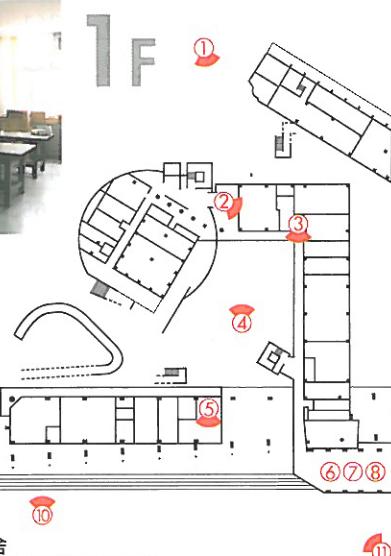


↓④中庭から正面玄関
大きく広く取られた窓が幾何学的な美しさを見せている。左手の円形建物は多目的ホール。



↑⑤進路室

進路関係の資料の閲覧、インターネットによる進路情報の検索などで、多くの生徒が利用している。



↓⑨⑩⑪グランドから見た新校舎

保健室・進路室などがある1階および教科準備室や特別教室のある2階と普通教室が並ぶ3階とは微妙にずらして重ねられ、そのずれた部分を支える列柱がピロティを形成している。3階の教室にはすべて南面したバルコニーが設けられており、1階西側のピロティ部には、かつて講堂横にあった逆円錐形の柱が復元されている。

⑥⑦⑧美術教室→
教室棟の東南角に位置し広い床面積と高い天井が確保されている。



「六稜新聞」創刊の思い出（3）

生島幹三(60期)

我々が卒業した後も、月1回は発行されていて、送られてくるその紙面からは一段と新しい戦後の北野の生活が展開しているさまをうかがうことができた。赤松君の思い出話によれば、浜田校長自身が新聞部の運営のためにり出してこられた様子で、部員と一緒に、御父兄でもあった当時の朝日新聞の編集局長を訪ねて専門的な指導を受ける機会を作られたり、また、新しい印刷所も御手配下さったりしたと聞いたように思う。部長は西洋史の山川先生に代わられたはずである。

先年赤松君から頂戴した、その後数年間の新聞発行の年表を見ると、1947年度（4月の第4号から48年3月の第13号まで）は月刊で年間10号（それも第8号以降は4頁で）発行していく、これは空前はもちろんだが、結局、絶後となる発行状況である。次の1948年度は、新制高校として新しい形をとっただけでなく、大手前女学校との生徒交換による男女共学が実施され、63期と64期は居住地により線引きされて強制的に移動させられたのであった。新聞部員も、この形で両校の間で移動が行われた結果、その直後の5月には、北野大手前学園新聞第1号という両校合併新聞の形のものが出来ている。

しかし6月からは元の単独の形にもどって、高2の原寿治君（62期）が編集長となったこの年度は、5月の合併号を合わせて7号発行され、新しい学制下の状況にとりくまれた様子がうかがえる。次の1949年度は、高1の平野豊君（64期）が4代目編集長をされたが、諸物価高騰で財政的に発行不可能な状態になっていたということを先日、岡君から聞いた。事実、11月末の第24号の出た後、1950年度も1951年度も3度しか発行されておらず、苦難の時期であったことがわかる。昨年、平野君から当時の苦労話を聞いたが、一方で新しいメディアとして放送部の発足に尽力されたそうである。

さて、創刊の頃の部員は64期で尽きるわけで、1952年度からは、新制北野高校に入学した方々だけ

の時代に入る。赤松君からいただいた手元の資料もそこまで、後は「北野百年史」と「北野120年」の記事の中から、史料として引用されている「六稜新聞」の姿を推察するばかりである。1952年以降も自治会のクラブ活動の一環として、新聞部には自治会から一定の新聞援助費が支出され、発行状況には、時々の事情により起伏はあったようであるが、平均して年4回の新聞発行が保たれていることがうかがえる。しかし

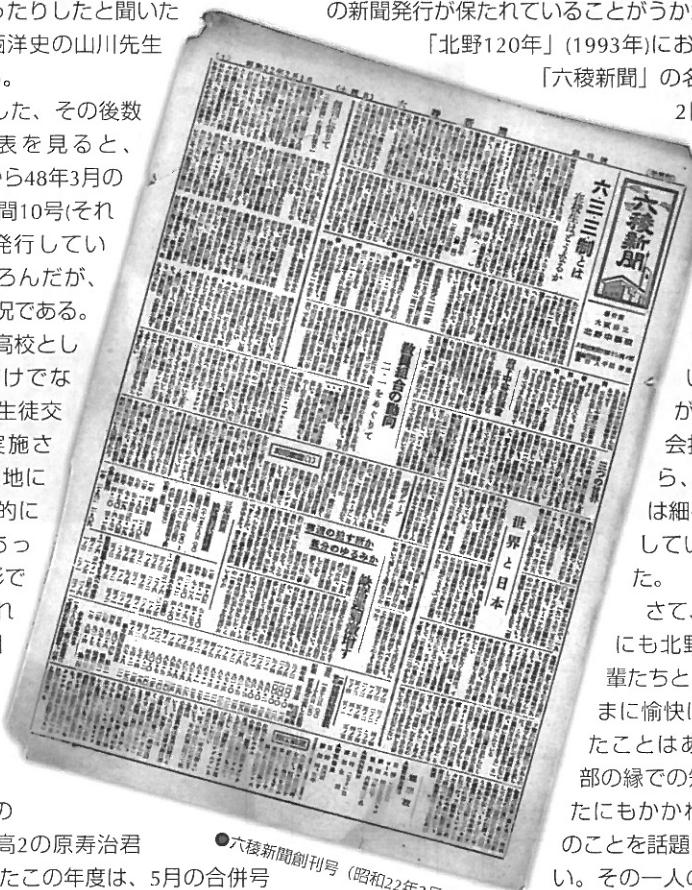
「北野120年」（1993年）における引用にも、「六稜新聞」の名は1980年12月

2日の140号を最後として姿を現さなくなる。そこで、このあたりで新聞は消滅したのかと推察していたのであるが、今回、同窓会担当の先生方から、何年か前までは細々とながら継続していた由うかがつた。

さて、私は大学時代にも北野の新聞部の後輩たちと、大学構内でたまに愉快に立話を交わしたことはあったが、新聞部の縁での知り合いであつたにもかかわらず、新聞部のことを話題にした覚えがない。その一人の原君が三代目の編集長をされていたことも

最近まで知らなかったほどで、それ程新聞部のことは私の頭から抜けてしまっていたのである。

その私が、再び新聞部の昔を思い出したのは、創立百周年記念の「北野百年史」を手にした時であった。何より、自分達の在校時代のことがどう取り扱われているかに关心が向かって、その箇所を辿ってゆくと、何と、戦後の新しい時代を扱う第6章が、1947年の2月1日の「六稜新聞の創刊」という「出来事」から始められていて、次々と我々の創刊号、第2号にのせた記事がそのまま転載されているのを発見してビックリ



したのである。いや、それ以後も「六稜新聞」の記事がそのまま「百年史」の史料にされているのだ。

ビックリしたというのは、先ず第一に、当時我々はこれが後に学校史の史料にされようなどとは夢にも思っていなかったからである。第二に、我々はあの新聞を生徒の手作りの学生新聞的な気持で作成していたので、それが公的な存在として取り上げられていることに対する違和感である。

第三に、あの原稿を書いた当時の15、6歳の我々は、単に年齢的に未熟であるばかりでなく、戦中の異常な時代の特殊な教育だけを受け(それも長い間学業を放棄して)、急に敗戦後の新しい時代に放り出された直後の我々であったから、後の時代の新しい恵まれた教育課程を受けてきた同年齢の生徒諸君とは(否、先輩達とも)、全く違った条件の下にあったのである(例をあげると、我々は「西洋史」の授業をどこでも受けたことがないし、いわゆる「一般社会」という科目に当たる内容を教えられたことがない)。そして、これらの文章は、その我々が敗戦直後の独特の自由さの中で、全く思いついたままを書いたに過ぎないものであり、その後、その無知蒙昧さを痛感し恥じ入るばかりであったものである。

それが「百年史」では鄭重にしかも好意的に取り扱われていて、全く縮み上がる思いがしたのである。無署名にしておいてよかったと思うばかりであった。また、筆者を離れて、あれらが果たして当時の一般の見解を代表しているかどうかかも疑問の余地があるし、また、我々がたまたま記事にした項目が、重要性の上で当時本当に適切な事柄を選んでいたかどうかの問題もある。

最後に、「北野百年史」の中では、これらの文章は

●新六稜会館に向けて

『六稜新聞』アーカイブ化 はじまる

新六稜会館のリソースセンター機能の一環として、さる2000年6月21日、北野高校図書館所蔵の『六稜新聞』のうち、もっとも痛みの激しい創刊号(S22.2.21)から第33号(S27.10.3)までの約100ページをマイクロフィルムに納める実験が行われた。

所要3時間。東大阪市の専用撮影スタジオに現物を持ち込むことで、意外に低成本で実施できることが



判明した。これを受けて会館機能検討委員会では、「資料総目録の整備に一層の弾みがつくもの…」と、大いに期待をしている。

なお、収録フィルムは正副2巻作成し、1巻を高校図書館に寄贈した。

●母校はいま…
新校舎があんない

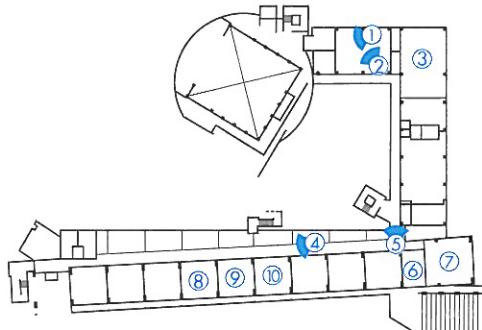
①②音楽教室 ↓ →
天井が高く、音響面での配慮も
十分になされている。



③調理教室 ↑



3F



*「校舎改築速報」は六稜WEB(ホームページ)で中継しています。

<http://www.rikuryo.or.jp/kaichiku.html>



←④クラスルームテラス
3階の教室部分には、
北側に外廊下と広い
テラスを持ち、開放的
な空間となっている。



⑤管理棟廊下 ↑



⑥作法室 →

⑦書道教室 ↓



←⑧⑨⑩HR教室



photo: 矢作哲朗(化学科教諭)
word : 鎌田俊一(国語科教諭/81期)

●新六稜会館に向けて

六稜お宝探検隊が行く(1)

～六島昭治さん(57期)の巻～



アーカイブ【Archives】…記録保管所、公文書館。
あるいは(保管所にある)公文書、古い記録のこと。

インターネットの爆発的な普及を追い風に最近「デジタル・アーカイブ」とか「デジタル・ミュージアム」という言葉を耳にする機会が多くなりました。お役所の後ろ樋、ハード主導の推進機構には…若干「ハイビジョンの二の舞い？」を杞憂させる胡散臭さが伴いますが、距離の壁を超越でき、実空間の制約にとらわれずに、膨大な情報を発信できる…という特性は、われわれ「同窓会」のような非営利組織が運営しようと目論む史料館には最適の特性であるといえます。

実はすでに、六稜WEB(ホームページ)がその役割の一部を実験的に担ってきていると言えます。全国に散在する会員が、無理に大阪を訪れなくてもその恩恵に浴すことができ、収蔵庫の面積に制約を受けることもなく、かといって無尽蔵な資料の中から必要なものだけを検索して取り出すことができ、必要に応じて再編集も可能…。

とはいものの、博物学の基本は「現物」にあります。明治政府の学制発布に起源を有するわざら北野の活きた歴史資料は、わが国の中等教育史を研究するうえで、第一級の郷土史料となること間違ひありません。

このコーナーでは、そんな「われわれの共有文化財」とも言うべき…貴重な六稜のお宝を探して、今日は東に明日は西に、どこにでも出没する探検隊のレポートをお届けして参りたいと思います。



木製の銃剣を持つ六島さん。
「教練の時間にはこいつで『エイ、ヤー』やらされたものです」

●新六稜会館に向けて

その端末の名は『e-想い出』!?

～六稜デジタル・アーカイブ構想～

ホームページと連動した単行本企画『わざら六稜人』シリーズの裏表紙には登場者の卒業時の写真がずらりと並んで掲載されています。この多くは取材時に本人から卒業アルバムをお借りして実施しているわけですが、これにヒントを得て、全国の六稜会員3万余名の卒業写真を網羅する「デジタル卒業アルバム」が実現できないか…現在、検討中です。

故人の肖像権処理の問題もあり、今のところ皆さんへの配付は難しいと思われますが、新六稜会館が完成の折にはロビーで随时お楽しみいただけるコンテンツの目玉になるものと期待されます。



第1回は川西市にお住いの六島昭治さん(57期)。六島さんは旧制北野中学時代に使っていた5年間の教科書の殆どすべてを保管されています。「案外…こんなもの保存してないんだね。同期の会でも持っていくと、みんな『珍しい!』と言って懐かしがるんだ」。六島さんの物持ちの良さに加えて、戦火を逃れたという歴史的幸運は大きい。

「何しろ『欲しがりません勝つまでは』の時代でしたからね。何でも大事に使ったものですよ」。万年筆で記されたノートには、隅から隅までびっしりと書き込みがありました。特筆すべきはどのノートの表紙にも六稜の星が印刷されていたこと。学校単位でオリジナルを製造する業者があったのでしょうか。当時の産業・物流の規模が伺えます。「置いておいて…もう、散逸するばかりだし、来世に持って行っても仕方ないでしょ(笑)。どうぞ、同窓会館で活用してください。それまでに目録を整備しておきますよ」。みかん箱に2箱一杯の六稜のお宝が今、こうして新六稜会館の竣工を静かに待っています。

また、同じデジタル端末(パソコン)から当時の時間割や入試問題なども表示・検索できるよう

にしたいと考えています。

もちろんインターネットにも接続できて海外在住の同級生とチャットしたりクラブOB・OG会の伝言板機能なども実現できると嬉しいかも知れません。まだまだ…お遊びのアイデア段階ですが、皆さまのご意見ご要望をお待ちしています。



●着任のご挨拶にかえて…

六稜同窓会の目的

六稜同窓会事務局長
新原章弘（65期）



いま、北野高校第二期工事のさなかにおいて、歴史的な名建築としての講堂、旧校舎の解体が日々進んでおります。この工事を目の当たりにし、あの想い出深い薄茶の外壁タイル、講堂前階段及び廊下腰部の美術タイル等が、碎かれ捨てられていく光景は、新しい校舎への道筋とはいながら、万感迫るものがありますして、それに耐えている毎日でございます。

これらの光景は、Web委員の有志の方たちが、同窓会の記録として撮影し、資料として折に触れホームページ上に紹介して下さっております。

さて、事務局長就任のご挨拶は、すでにホームページ上で済ませてはおりますが、会報上で簡単ながらご挨拶と事務局からの要望等を申し述べさせていただきます。

130年に及ばんとする北野の歴史、それを築き上げられた諸先輩の努力と財産、そして新たに羽ばたかれた新しい同窓会員諸兄姉の熱き思い、これらを結集してこの伝統ある六稜同窓会の方向付けを明確にしていくのが事務局、事務局長の責務だと考えております。

同窓会には心の故郷としての大きな位置づけがあります。しかし、このような懐古的な同窓会に加え、新たな文化の創造への同窓会が必要になりつつあるのではないかと思います。については、組織的な活動の実質上の中心となる事務局のなすべき業務を明確にしておきます。

- 1、六稜同窓会会則に則った事務局業務の責任遂行
- 2、会員帰属意識向上喚起のためのサービス提供で、同窓会運営、事業活動等の向上
- 3、地域六稜会運営への支援
- 4、母校に対する援助、協力

いま、同窓会としては「会館建設募金」という最重要課題を達成すべき重要時期ではありますが、加えて同窓会における目的意識の再認識を会員皆様にあらためて提議したいと思います。

まず、会則第3条を示します。

（目的）

第3条 本会は、会員間の親睦をはかり、母校の発展に寄与し、あわせて、社会公益に貢献することを目的とする。

同窓会会則なるものは、そう何度も目を通していただいているものではないでしょうから、改めてここに掲げましたが、「同窓会目的」を再認識していただきたいと考える次第です。

この第3条（目的）に盛られている三項目を推進するべく事務局は運営を行っておりますが、会員皆様のご理解とご協力をいただきなければこの運営はなりたちません。

同窓会の活動報告と運営についての協力依頼を、歴代事務局長が毎号の会報で訴えておられましたが、平均的他校同窓会に較べて六稜の協力実態は高くないと言えそうです。

総会への参加、定例の理事会・常任理事会への出席状態、募金委員会への出席等協力意識についても、ご事情はございましょうが残念ながら低いと言わざるをえません。

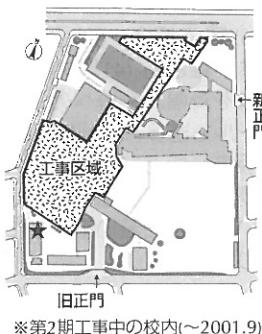
事務局にあって日々、年会費・会館建設募金等のお払い込みをお預かりいたしておりますが、いま一歩広く皆様のご理解を頂きたいところでございます。

もとより、協力して頂きやすい態勢の確立、判りやすい方針の設定等事務局において改善すべき多くの問題点がございます。事務局として今後もなお一層の努力をいたします。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

●事務局だより#001

事務局でおくつろぎ下さい!!

新六稜会館ができるまでは、母校の校舎の一部を使わせていただいております。旧正門(南側淀川側)を入って左側テニスコート横の2階、テニス部若者の声に囲まれた陽当たりの良い部屋です。一教室まるまると、隣りの部屋(以前の事務局)は会議室です。会議室は会議の使用以外にも、複写機・印刷機等を設置して広く会員にご提供しておりますので是非ご利用下さい。これまでの部屋よりも随分広くなりましたが、ぜひお気軽にお越しの上、おくつろぎ下さい。



*第2期工事中の校内(~2001.9)

●事務局オールメンバーです。

局長：新原章弘(65期)

…何でもやります。超多忙。

スタッフ：大島美智子(75期)

…名簿管理は全て引き受けております。

大西真理子(82期)

…経理、総務、外交。走り回りの一日。

宮元真由美

…この人がいないと事務が止まります。

●出勤日および勤務時間…。

「原則 月、水、金 10時～17時」となっていますが、とても原則通りにはいきません。ピーク時



ボランティアの皆さんでいつも大賑わいの事務局風景

●おつかれさまでした

前事務局長、ヤマゲンさん

1997年9月に就任され、翌'98年の125周年記念名簿の発行や記念総会、同窓会館建設準備など…山積する重大な問題に常に誠実に取り組まれ御尽力いただいた山元一夫氏(64期)が、このたびご家庭の事情により事務局長を退任されることとなりました。氏は

には残業が重なります。募金のための業務集中などもあり局長は着任以来「月月火水木金金」状態。能率が悪いのか、仕事が多いのか…?

●承り業務は次のようなものです。

- ・各期ごとの最新名簿の作成
- ・封筒貼付用宛名シールの作成
- ・会議用個人名札の作成
- ・各期ごと募金状況の明細確認

その他ご用命について、出来る限りのお手伝いをさせていただきますが、各期ごと学年理事の方のご連絡によってお受けしております。

●住所変更の際には同窓会にもご一報を。

進学や卒業、就職、転勤、結婚等で住所や姓などに変更が生じました折には、ぜひ事務局にもご連絡いただけますようお願い申し上げてます。現在、会報その他をお届けいたしておりますが、全発送24,000余通の発信中、毎回500通程度が「宛先不明」で返却されて参ります。ご理解下さい。

●会員からの出版物のご寄贈に御礼申し上げます。

寄贈図書の受入れ体制として「北野高校図書館」と会館建設後設置される「新六稜会館リソースセンター(仮称)」がありますが、これより一括して同窓会としてお預かりさせて頂きますので、同窓会事務局宛にご送付いただけましたら幸甚です。なお、これまで御礼ご挨拶等が行き届いていないことがございました。この場を借りてあらためてお詫び申し上げます。

●昭和校舎記念タイル頒布会、10月から。

サンプルを事務局に用意しておりますので、実物を手に取ってご覧になりたい方は、どうぞお越し下さい。先着順の限定頒布品です。お見逃しなく。

●明るいパートさん募集。

以上のように超多忙の事務局です。同窓会なのでお給料は多く出せませんが「パソコンの腕をぜひ会員の皆様のために提供してもいいよ」という方…事務局長あて、ぜひお電話下さい。委細面談。

六稜ラガーの系譜をひく好紳士で、その温厚なお人柄から幅広く会員に慕われ、草創期の六稜WEBを陰で支える立役者でした。今後も六稜六四会を通じて同窓会活動にご指導ご鞭撻いただきます。ありがとうございました。



PARTY REPORTS

2000.2→2000.8

(開催日順に掲載)



六稜「金鹿」きき酒会2000

3月4日 ●恒例となった西宮の灘酒造（73期植田伊織社長）での蔵出しキキ酒会は参加者 が100名を超え、たいへんな盛り上がりを見せた。午後1時開始。初めての参加者は酒蔵の見学に。おでん、酒なべに、濁り酒やらしぼりたてやら飲み放題。参加者の内訳は次の通り(期別の集計には同伴者を含む)。60期4名・64期2名・65期1名・67期1名・69期24名・70期11名・72期3名・73期13名・76期9名・77期11名・78期3名・79期1名・80期12名・その他9名。総計104名。その他の中には山崎前校長がおられる。おおむね同期を中心席についていたが、期を超えた交流があちこちで見られたのはいうまでもない。1年ぶりの再会の挨拶もしきりに聞かれた。キキ酒コンテストの入賞者への賞品授与などの後、最後は校歌とエールでお開き。

六稜観梅会2000

3月5日 ●好天に恵まれた大阪城梅林公園で正午に緒方裁吉さん(37期)を最年長として記念碑の周りに集まって記念撮影。校歌を斎唱した後、梅をゆっくりと観賞した。昼食会場のKKRホテル大阪(2F白鳥の間)には徒歩組とバス組に分かれて向かう。31名で緒方さんの乾杯のもと昼食会が開始された。席上で、この3月で事務局長を辞される山元一夫さん(64期)が挨拶、新事務局長となられる新原章弘さ

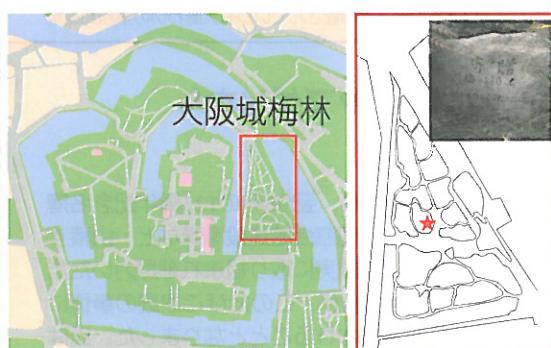
ん(65期)を紹介。また恒例の赤い陣羽織を羽織った野木一雄さん(41期)から順に挨拶。会の締めには校歌を斎唱。北野へのエールの後、山元さんへのエールも送られ、3時に終了した。いまやすっかり大阪の名所となったこの大阪城梅林が六稜同窓会が創立百周年記念事業として大きく関わっているということを若い卒業生にももっと知ってほしいものである。



六稜広島2000

～45期から105期まで総勢30人！

5月12日 ●昨年の11月に4名で「六稜広島」の会を催したあと、同窓会事務局から広島県内の同窓生100余名の名簿を送っていただき、開催の案内を送付。最終的には、90名の所在が確認できた。今回はそのうち30名が県内各地から出席された。最年長は45期の金子さん。最後の乾杯のご発声をいただいた。また、当時の成績表をご披露していただいた。最年少は105期の清水さん。その差60年！ 当初は、卒業年次もこれだけ違う人が初顔合わせになるため、話題に困るのではないかと心配していたが会が始まると一気に盛り上がって、全く杞憂に終わった。欠席者のメッセージは当日配った小冊子の中に綴じこんだ（冊子は若干残っているので、希望の方はお知らせください）。（84期、末広一裕）





東京六稜会 ～第43回総会

6月1日●今回は「東商スカイルーム」で開催。出席者は約170人。大阪から秋田校長(名誉会長)、稻畠会長、山本副会長、新原事務局長、菅常任理事、鎌田先生が出席した。総合司会は石垣真子さん(69期)、当番期は81期。

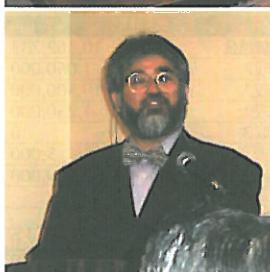
第一部ではまず大山利雄(56期)東京六稜会会长が挨拶し、同窓会館建設募金への協力を呼びかけた。秋田校長は新同窓会館は知識だけでなく知恵を育て、魂を育てる場にしたいと述べられた。稻畠会長は新同窓会館は幅広い分野に開かれたものにしたい。また、明治以来の古い資料の保存展示や情報発信のベース基地の役割を果たしてゆきたい。この同窓会館建設を創立130周年記念事業として成功させ、後輩に残していくないと述べ、絶大な支援を賜りたいと結んだ。

第二部では「宝塚よもやま話」と題した沖見陽二郎(81期)氏の講演。宝塚歌劇団専属カメラマンとしての経験からの興味深い話に会場は大いに沸いた。第三部の懇親パーティではご来賓・出席会員によるスピーチ、幹事期の企画によるアトラクション、新会員歓迎紹介、次期当番期の82期の紹介が行われた。「今までの中で一番盛り上がった。来年はもっと大きな会場が必要かもしれない」という声も。全員で肩を組んで校歌を斉唱し閉会となつた。次期総会は平成13年6月1日(金)。

六稜ゴルフ ～第4回ジュニア天高戦

6月4日●快晴のもと、北野・天王寺14名づつのフル参加で行われた。結果は『団体戦』833-806、『チ-ム戦』8-12と、ともに完敗。初参加の76期の谷口行さん(北野のキャプテンに就任)が77のベストグロ。初参加の97期の牛丸芽さんが、グロス82。

ネット74。102期の山村委久子さんが、グロス100・ネット70。上位3名が頑張ったのに、負けたのは他の男性軍のせいであろう。年一回開催の予定が谷口キャプテンの「リベンジ」の一言で12月3日(日)に「てっちり」をかけて再戦することに決定した。参加希望者は予定を。(78期、林田 隆)



六稜六四会～オパール族は意気盛ん！

6月10日●隔年に一度の六稜六四会。中央電気俱楽部(北区堂島浜)に120人を超える人々が集った。司会の中井正明氏の軽妙で優しい大阪弁が和やかな雰囲気に興味を添える。はじめに物故者への黙祷。六四会会长・川本晴男氏の挨拶。「老いてますます活発に人生を楽しむ…われわれ世代のことを『オパール族』と言うんだそうです。Old People with Active Life …OPAL。存分に楽しみましょう！」。続いて、総会の議事2件。前同窓会事務局長の山元一夫氏が新六稜会館建設募金について、二番目の議事は再来年の「50周年記念総会」について。満場一致で議事終了。北村英佐子さんの乾杯のかけ声「Carpe diem!」で懇親会に突入。5Fの講堂に移動して記念写真撮影。最後に川島弘氏の指揮の下、全員で校歌を斉唱して大団円。中尾耀子氏の閉会のことばで2年後の再会を約束して…楽しいひとときはアツという間に過ぎたのでした。

【→p.16に続く】

●同期会など六稜関連のイベントを催される時は…

同窓会事務局まで(月・水・金: Tel.06-6306-0374 / Fax. 06-6306-1335)ご一報ください。電子メールでも結構です(info@rikuryo.or.jp)。六稜WEB(ホームページ)「Info欄」に掲示し、告知のお手伝いをさせて戴きます。

●催しものが終わった後は…

会の模様をレポートしてください(news@rikuryo.or.jp)。六稜WEB「News欄」に掲載させて戴きます(紙面の限り、本欄にも掲載いたします)。次回催しの際に、潜在的な参加者を発掘する有効な手段になると思われます。

※いずれも遠慮なく存分にご活用ください!!

会務報告+会計報告

2000.3→2000.8

■常任理事会（平成12年3月25日）

- ①新六稜会館建設問題について（募金開始日、受付方法、寄付者銘板など）。
- ②ホームページ運営委員会活動報告。
- ③旧校舎のタイル・レンガについて。
- ④環境整備基金の設置について。
- ⑤その他（年会費納入状況、総会会場など）
- ※事務局長交代につき新事務局長の挨拶があつた。

■常任理事会（平成12年6月24日）

同日開催の理事会の議案の検討。

■理事会（平成12年6月24日）

- ①平成11年度決算報告。
- ②平成12年度予算案について。
- ③募金状況報告と今後の取り組みについて。
- ④会則の一部改正について（事務局長の職務・権限の明文化）。
- ⑤今年度総会について。
- ⑥ホームページ運営委員会報告。
- ⑦旧校舎の記念タイルについて。
- ⑧国際交流基金報告。

平成11年度 六稜同窓会 一般会計【決算報告】

科目	平成11年度予算 円	平成11年度決算 円	備考
○収入の部			
1.前年度繰越金	13,530,791	13,530,791	
2.入会金収入	1,050,000	1,035,000	345人×3000円
3.年会費収入	21,000,000	18,631,000	6210人×3000円 前年比67%
4.総会費収入	1,250,000	1,140,000	228人×5000円 前年比55%
5.寄付金収入	0	20,000	
6.利息収入	10,000	5,943	
7.名簿・出版物等売上収入	500,000	1,602,230	記念誌等 320,000 テレカ・タックシール等
			2,085,400 CD-ROM (わから六種人1999)
8.名簿会計よりの繰入金	1,028,425	1,028,425	
収入合計	24,838,425	25,867,998	

○支出の部

[1] 運営費	10,150,000	9,853,140
1 人件費	2,400,000	2,400,000
2 雉給	1,200,000	1,136,250
3 旅費 交通費	450,000	496,810
4 通信費	450,000	724,681
5 印刷 事務用品費	1,000,000	681,954
6 会議費	600,000	603,806
7 総会費	2,500,000	2,367,469
8 慶弔費	700,000	907,125
9 雑費	850,000	535,045
[2] 広報費	9,700,000	11,382,643
1 WEB関連費	3,600,000	3,439,195
2 会報発行関連費	6,000,000	7,943,488
3 広報全般経費	100,000	0
[3] 全国大会出場援助費	250,000	380,000
[4] 各種事業援助金	250,000	139,273
[5] 基金会計積立金	5,000,000	5,000,000
[6] 教育環境整備援助費	2,000,000	2,000,000 教育環境整備基金として支出
[7] 同窓会館建設関連費	5,000,000	281,000
[8] 予備費	60,192,16	0
支出合計	38,369,216	29,036,056

次年度繰越金

0 10,362,733

以上の通り 平成11年度一般会計報告を致します。

平成12年4月25日 六稜同窓会会长 植畠勝雄

本会計の正確であることを認めます。

平成12年4月25日 六稜同窓会監事 潤井尚三

六稜同窓会監事 株田圭児

平成12年度 一般会計【予算】

科目	円
○収入の部	
1.前年度繰越金	10,362,733
2.入会金収入	1,050,000
3.年会費収入	19,500,000
4.総会費収入	1,250,000
5.寄付金収入	0
6.利息収入	5,000
7.名簿・出版物等売上収入	2,600,000
8.名簿会計よりの繰入金	0
収入合計	24,405,000

○支出の部

[1] 運営費	11,350,000
1 人件費	2,400,000
2 雉給	1,400,000
3 旅費 交通費	700,000
4 通信費	750,000
5 印刷 事務用品費	1,000,000
6 会議費	800,000
7 総会費	2,500,000
8.慶弔費	800,000
9 雑費	1,000,000
[2] 広報費	11,645,000
1 WEB関連費	2,000,000
2 会報発行関連費	7,495,000
3 出版会運営経費	2,150,000
[3] 全国大会出場援助費	400,000
[4] 各種事業援助金	250,000
[5] 基金会計積立金	0
[6] 教育環境整備援助費	5,000,000
[7] 同窓会館建設関連費	3,000,000
[8] 予備費	3,122,733
支出合計	31,645,000

次年度繰越金

0

六稜六稜人

題字：森繁久彌氏



【第28回】2000年1月掲載

女性公務員の歩んできた道

丸山裕子さん(78期)

- 1号線：北野生活のはじまり
- 2号線：大学へむけて
- 3号線：就職するということ
- 4号線：仕事に学ぶ・仕事を創る
- 5号線：職としての公務員
- 6号線：お客様のための電車



【第29回】2000年2月掲載

レンズに魅せられた男

石川 勇さん(71期)

- 1等星：満天の星空の下で
- 2等星：新聞配達で得たもの
- 3等星：一冊の本との出会い
- 4等星：望遠鏡少年の決断
- 5等星：ものづくりの基本姿勢
- 6等星：オングストロームの精度
- 7等星：北野に天文台を！
- 8等星：まずは地学部OB会から



【第30回】2000年3月掲載

ECOマインドを持って ～エコロジー・エコノミー

榎田 敦さん(64期)

- 第1段階：制度の変革に翻弄されて
- 第2段階：北野は退学したけれど
- 第3段階：核融合もダメ、原発もダメ
- 第4段階：JCO事故と原発事故
- 第5段階：リサイクル再考
- 第6段階：両方の目と耳で…



【第31回】2000年4月掲載

次代に何が遺せるだろうか

稻畠勝雄さん(56期)

- 第1映写室：わが生い立ち
- 第2映写室：混迷の社会へ
- 第3映写室：偉大なる祖父の存在
- 第4映写室：シネマトグラフ
- 第5映写室：六稜同窓会への思い



【第32回】2000年5月掲載

右脳と左脳のホイールバランス

中村史郎さん(81期)

- Ignition：車大好き少年
- 1速：武蔵野美術大学
- 2速：アートセンター・オブ・カレッジ
- 3速：GMエクスチェンジプログラム
- 4速：ヨーロッパスタジオ
- 5速：アジアカー
- 6速：レーンチェンジ
- バックギア：ホイールバランス

to be continued…

平成11年度 六稜同窓会 基金会計【決算報告】

科目	決算	摘要
●収入の部		
1. 前年度繰越金	106,306,298	大和金銭信託、郵便定期貯金、農林中金定期、住友スーパー定期、ほか
2. 利息収入	529,082	
3. 新規積み立て	5,000,000	
収入合計	111,835,380	

●支出の部	0
支出合計	0
次年度繰越金	111,835,380

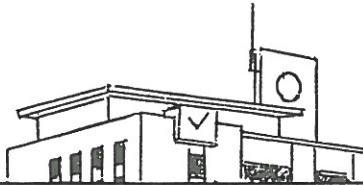
以上の通り 平成11年度六稜同窓会基金会計報告を致します。
 平成12年4月25日 六稜同窓会会長 稲畠勝雄
 本会計の正確であることを認めます。
 平成12年4月25日 六稜同窓会監事 滝井尚三
 六稜同窓会監事 枝田圭兒

●六稜WEBインデックス

六稜NEWS【Feb.2000→Aug.2000】

<http://www.rikuryo.or.jp/news.html>

- 2月8日 【訃報】葛西憲徳先生、ご逝去
- 2月24日 新校舎の御見学について
- 2月29日 第52回卒業式、最後の講堂で…
- 3月4日 六稜「金鹿」きき酒会2000
- 3月5日 六稜観梅会2000
- 4月1日 平成12年度入学式、新校舎で…
- 4月1日 春の異動、母校よりお知らせ
- 5月12日 六稜広島2000～45期から105期まで総勢30人！
- 6月1日 東京六稜会～第43回総会
- 6月4日 六稜ゴルフ～第4回ジュニア天高戦
- 6月10日 六稜六四会～オパール族は意気盛ん！
- 7月1日 六稜61期～古稀迎えますますお元気
- 7月20日 第11回期別対抗ゴルフ～猛暑のコンペ 65期が制覇
- 7月22日 六稜みなわ会～解体中の講堂に唖然！



母校の窓

■職員異動

[御転任]

山本正人先生(地理H1～,在職11年)

豊島高校へ

井上和彦先生(保健体育H2～,在職10年)

福井高校へ

田中英子先生(養護S60～,在職15年)

少路高校へ

山口 哲主(事務H6～,在職6年)

府教育委員会義務教育課へ

それぞれ御転任になりました。

[御着任]

次の教職員の方々をお迎えしました。

穴井友知先生(社会/H6102期)

美原高校から

岡本利明先生(保健体育)

山田高校から

渡辺繁子先生(養護教諭)

渋谷高校から

西俣 稔主事

港高校から

[御不幸]

葛西憲徳先生(英語,S23～57)が、本年2月にお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

■全国大会出場激励金

平成12年度

・全国高等学校総合体育大会

[登山競技の部]

藤田淳志・浅井宏太・坪田周介・
前田悠一(山岳部3年)

(山岳部は7年連続のインターハイ出場です)

・第55回国民体育大会近畿ブロック大会

[水泳競技(水球)の部]

村瀬陽介(水泳部3年)

※以上の団体・個人に、規定に従って
激励金が授与されました。

ありがとうございました。

■北野高校国際交流基金にご協力を!!

基金の設立以来、同窓の先輩諸氏からご厚志を賜り、交流活動の充実に役立させていただいております。厚くお礼申し上げますとともに、今後なお広くご支援賜りますようお願い申し上げます。

■平成11年度文化活動振興賞

■平成12年度文化活動助成金

ともに該当なし。

■六稜Web主催英作文コンテスト

平成12年度の第3回六稜Web英作文コンペティション(審査委員長:佐野哲郎 京都大学名誉教授/61期)の審査結果は次の通り。6月11日の六稜祭当日、校長室にて表彰式が行われた。

●最優秀作 江良直紀(3年)

"The most delightful memory in my life"

●優秀作 竹腰千智(2年)

"Kitano is now being remodeled"

畠 亜希子(2年)

"From the past to the future"

●佳作 江口弘道(3年)

"Kitano High School in the 21st century
- A reform bill of a student council"

■PTA・進路部より

今年の新企画としてPTA・進路部共催で「大学セミナー」と「大学訪問・見学会」が実施されました。

「大学セミナー」は、知の先端をいく大学の学問とはどのようなものか、また、その内容はどのようなものかを伝え、将来学問に志す者に対して、学問の面白さを知つてもらうために実施されました。保護者の方も含めて、毎回100人から200人を越える聴講者が集まり、実りある行事になりました。

・6月13日(火)

「総合人間学部での学び方」

京都大学 総合人間学部 教授

阿辻哲次先生(82期)

・6月14日(水)

「遺伝子改变動物を用いた異種移植の展望～今、どうして異種移植なのか、どうしてブタなのか」

大阪大学大学院 医学系研究科 教授

白倉良太先生(73期)

・6月15日(木)

「経済学・経営学の実像」

神戸大学 経済経営研究所 教授

富田昌宏先生(78期)

・6月16日(金)

「21世紀における地球環境問題～持続的社會を築くために」

京都大学大学院 工学研究科 教授

芦田 譲先生(74期)

・6月17日(土)

「生命科学を目指すユースへの大学からの提言」

大阪大学大学院 工学研究科 教授

小林昭雄先生(PTA会長)

「大学訪問・見学会」は、知の最先端をいく大学とはどのようなところなのか。大学での学問はどのように行われているのか。実際に大学のキャンパスを訪れ、講義を受けたり、施設・設備の説明を聞いて確かめ、大学への理解を深めると共に、自分の進路を明確にする一助とする目的で実施されました。

7月21日実施

京都大学法学部・工学部・理学部、
大阪大学工学部

7月24日実施

東京大学理学部、ほか

7月26日実施

京都大学総合人間学部

7月28日実施

大阪大学文学部



平成12年7月21日から28日にかけて、各大学を訪問しました。東京大学には生徒が5名参加しました。京都・大阪大学にはそれぞれ20名ないし40名程度の生徒が参加しました。訪問先では、卒業生の教授が中心になって、熱心な説明と案内をいただき生徒は大きな刺激を受けて帰ってきました。

■クラブだより

.....運動部(50音順)

【合気道部】現在、2年男子7人・女子5人
1年男子8人・女子10人の合計30人で、日々練習に励んでいます。6月の六稜祭での演武大会も、多くの先生方・先輩方のご指導により、無事成功することができました。試合などはありませんが、わたしたちはそれぞれの目標に向かって、これからも頑張って行きます。先輩の皆様も、お暇があればぜひ練習を見にいらして下さい。

【器械体操部】OB・OGの皆様ぜひ一度ご来校下さい。

【春季大会】(2000.5) 二部男子

個人 総合 優勝

種目別

鞍馬 1位 吊輪 1位

平行棒 1位 鉄棒 1位

団体 5位

【府立高校大会】 7月27・28日

【校内合宿】 8月 3～5日

【二部・三部大会】 8月12・13日

【剣道部】

【高校総体大阪予選】

- 【団体】男子 1回戦 ○ 箕面東
 - 2回戦 ○ 桜塚
 - 3回戦 ● 高槻南
- 【団体】女子 2回戦 ○ 刀根山
 - 3回戦 ● 清教学園

【天王寺高校定期戦】

- 【団体】男子 ○ 4-0
- 【団体】女子 ● 0-4

【硬式野球部】

【春季大会】

- 1回戦 ● 5-10 摂陵
- 【市岡定期戦】 ● 6-17
- 【天王寺定期戦】 ● 3-17
- 【全国高校選手権】 ● 2-9 大阪学院

【サッカーチーム】

【新人戦】

- 1回戦 ○ 4-0 玉川
- 2回戦 ○ 10-0 羽曳野
- 3回戦 ● 0-2 啓光

【春季大会】

- 1回戦 ○ 2-2(PK4-3) 旭
- 2回戦 ○ 不戦勝
- 3回戦 ○ 8-0 八尾東
- 4回戦 ○ 1-1(PK4-2) 富田林
- 5回戦 ● 0-2 金光大阪

【天王寺定期戦】

- 現役戦 ○ 5-0

【山岳部】 現在部員は1年2人・2年1人・3年4人の計7人。今年の夏山は北岳に登ります。7年連続インターハイ出場決定

【春季登山大会】

総合1位

【柔道部】 部員が2人になってしましました。先輩方どうか練習にいらして下さい。

【全国高等学校柔道部北地区予選】

- 団体戦 1回戦敗退
- 個人戦 1回戦敗退 3人
- 2回戦敗退 1人

【天高戦】

- 点取り 勝 3-2
- 勝抜き 負 一人残し

【水泳部】

【東大阪室内選手権】(4月、東大阪アリーナ)

50m平泳ぎ 3位入賞

【中央大会】(6月、なみはやドーム)

【三校戦】(北野・高津・天王寺)

第三位

【ソフトボール部】 現在1年9名2年4名ですが、毎日河川敷での練習に励んでいます。ぜひ一度おいで下さい。

【つくし杯】(3/23、27、28)

- 2-10 福井
- 9-4 大冠
- 7-14 北千里
- 2-4 千里
- 11-3 山田

【インターハイ予選】(4/23)

● 9-11 箕面商業

【大阪総体】(7/23)

● 0-11 住吉商業

【府立高校大会】(7/28)

● 1-9 富田林

【卓球部】

【大阪高等学校卓球選手権大会】

シングルス ベスト64

学校対抗 4回戦進出

【天高戦】 ○ 5-0

● 0-2 住吉

● 1-2 大阪女学院

○ 2-1 堺上

【近畿大会予選】(6/4)

● 1-2 阿武野

【天王寺定期戦】

現役戦 ● 0-2

新チーム戦 1-1

【男子バレーボール部】

【西田杯】(3月)

● 0-2 箕面学園

● 1-2 生野工業

○ 2-0 吹田東

【春季部別】(4月)

○ 2-0 羽曳野

○ 2-0 帝塚山泉ヶ丘

○ 2-0 生野工業(2部昇格)

【豊能地区大会】(5月)

● 0-2 箕面

● 0-2 箕面学園

○ 2-0 豊中

【近畿大会予選】(6月)

● 1-2 吹田東

【ハンドボール部】先輩のあとをしっかりと引き継いで中央大会出場を目指して頑張ります。

【インターハイ予選ブロック大会】

《女子》 《男子》

○ 金蘭 ○ 福井

● 東淀川 ○ 大商学園

● 桜塚 ● 箕面

● 西野田工業

【中央大会】

● 大谷 ● 北陽

~今後の予定~

【秋季ブロック大会】

.....文化部・同好会(50音順)

【囲碁将棋部】

【第24回大阪府高校囲碁選手権】(5/14)

【個人戦の部】出場

【ESS部】現在、部員は1年生4人、2年生3人、の計7人です。AETの先生と楽しく英会話をしています。六稜祭では、英語圏の国々について調べたことをまとめて展示しました。AETのWinnie Law先生が7月いっぱい帰国され、9月からは新しく Judy Ann Joshua先生と一緒に活動して行きます。

【映画研究部】私たち映画研究部は、近ごろクラブ名を映画鑑賞部に変える計画を立てています。現在部員は、全員が運動部との掛け持ちで映画を研究するどころではないからです。ただ、全員映画が純粋に好きで、よい映画をみんなで楽しく見られたらいいなーという気持ちでクラブ活動を続けています。また、映画のよさをできるだけ多くの人に知ってもらうため何度か鑑賞会を開きました。今後ともどうぞヨロシク。

【男子バスケットボール部】

【四校定期戦】(4/9)

○ 72-44 難 ● 58-81 神戸

【インターハイ予選】

1回戦(4/23) ○ 69-66 東淀工業

2回戦(4/29) ○ 92-62 摂津

3回戦(4/30) ○ 65-51 布施

4回戦(5/3) ● 57-69 汎愛

<http://homepage1.nifty.com/rikuryo-bbc/>

【バドミントン部】

【第16回豊能地域バドミントン大会】

準優勝

【女子バレーボール部】11月19日に秋季部別大会があります。部別での二部昇格を目標に、毎日のように一生懸命頑張っておりますので、是非見に来て下さい。部員一同お待ちしております。

【春季部別】(4/23)

【園芸同好会】毎年やっていますが、6月の六稲祭で苗木の販売を行い、売れ行きはまあまあでした。今年は苗木だけではなく、外装にも気を配りいろいろな工夫をこらしました。私は先輩の方々を存じませんが、代々続いている「北野高校緑の募金」には今年も協力させてもらいました。都會の景色に似つかわしくない北野の緑はとても大切だと思います。ところで、部員が有志から急に部長になった私以外一人もいません。あまりしんどくない部活動なので、気が向いたら部員ではなくて参加全くOKです。手伝ってくれる人、心よりお待ちしています。

【オーケストラ部】現在1年生20人、2年生7人で活動しています。

～今後の活動予定～

10/29 同窓会総会での演奏

11/3 第1ブロック音楽会

【コーラス部】現在3年生が引退して休部中です。

[新入生歓迎演奏会] (4月)

「春に」、「いざたて戦人よ」

[第2回六稲祭]

「ふるさとの四季・メドレー」、

「心の瞳」、「memory」

【写真部】6月の六稲祭で展示を行いました。六稲祭までは部員が3年生だけという厳しい状態でしたが、現在3年3人、2年2人で不定期ながら活動しています。部室の取り壊しにより、暗室がなくな

ってしまったのがとても残念です。

【書道部】好きな時間に好きな文字が書ける、とても楽しい部なのですが、今現在3年一人に2年が一人。部員が少なすぎるのが最大の悩みです。6月の六稲祭では色紙や団扇などの展示、また顧問の岡田先生の美しい作品も展示しました。

【新聞部】今年度は、今までに新入生歓迎号と六稲祭特集号(通算174号)の2号を発行。今後少なくとも後2号は「六稲新聞」を発行する予定です。北野の過渡期にあって、この新聞が何かを考えるきっかけになればと、部員一同願っています。読んで見たい方は部員までご連絡ください。

【吹奏楽部】現在1年31名、2年21名の計52名で夏のコンクールに向けて毎日汗を流しつつ練習に励んでいます。詳しくは現役生がホームページを開いておりまして、ぜひご覧ください。

<http://www.geocities.co.jp/HiTees/3326/>

[第3回定期演奏会](5月)

(豊中アクリア文化ホール)

[65期同窓会]にて演奏(6月)

[六稲祭]出演(本校多目的ホール)

【生物研究部】今年の六稲祭では、これまでの生物研究部の主な活動(プロトプラストの作成と細胞融合、組織培養、淀川の水鳥調査など)をパネルを使って展示しました。現在部員が2年生1人

と危機的状況ではありますが、生研パートで頑張っていきますので、よろしくお願いします。

【美術部】活動場所が新校舎に移り、新たにアートで頑張っています。現在部員は1年3人、2年4人、3年3人の計10人です。6月の六稲祭では、作品展示と佐伯祐三氏のビデオ上映を行いました。現在は8月末の高校展に向か、部員一同作品制作に力を入れています。OB・OGさん方も機会があれば、是非一度見に来てください。

【文芸部】われわれ文芸部は部員極少数(3年1人、1年2人)という悪条件の中で、「北野文学」(第56号)と「幻」を制作、発行にこぎつけました。現在、次の「幻」発行に向けて構想を練っている最中です。

【放送部】今年6月に行われた六稲祭ではアンデルセン作「絵のない絵本」を朗読しました。現在1年3人、2年2人でお屋の放送を中心に活動しています。また5月には放送技術講座に参加し、NHKの梅津アナウンサーの指導を受けました。

【漫画研究同好会】6月の六稲祭では部誌の配布を行いました。2月の文化芸術発表会でも、第二弾を配布する予定です。部員は少なくなりましたが毎週木曜日、食堂で楽しく活動しています。先輩方も是非遊びにいらしてください。

■大学合格者数一覧 (H12.4.30現在)

関西大学 38 36 74

関西医科大学 3 2 5

近畿大学 12 10 22

関西学院大学 55 53 108

甲南大学 7 10 17

武庫川女子大学 0 5 5

その他(5名未満の大学) 30 36 66

合計 323 226 549

短大 男 女 計

京都大医療技術短大 0 1 1

川崎市立看護短大 0 1 1

滋賀県立看護短大 0 1 1

京都大医療技術短大 0 1 1

奈良県医科大看護 0 1 1

大阪音楽大短大 0 1 1

関西女子短大 0 1 1

合計 0 7 7

準大学等 男 女 計

防衛大学校 3 0 3

海上保安大学校 1 0 1

水産大学校 1 0 1

合計 5 0 5

専修学校等 男 女 計

合計 3 6 9

就職 男 女 計

大阪市公務員 1 0 1

合計 1 0 1

国立	男	女	計
旭川医科大学	2	0	2
北海道大学	7	3	10
東北大	4	0	4
秋田大学	1	0	1
筑波大学	1	0	1
宇都宮大学	1	0	1
千葉大学	2	1	3
お茶の水大学	0	1	1
東京大学	3	0	3
東京工業大学	1	0	1
東京医科歯科大学	0	1	1
一橋大学	2	3	5
横浜国大	1	0	1
富山大学	1	0	1
金沢大学	2	0	2
山梨医科大学	1	0	1
信州大学	3	0	3
名古屋大学	6	0	6
滋賀大学	3	0	3
滋賀医科大学	1	0	1
京都大学	29	8	37
京都工芸繊維大学	9	3	12
大阪大学	27	5	32
大阪外国语大	3	2	5
大阪教育大学	1	5	6
神戸大学	23	18	41
岡山大学	0	1	1
広島大学	1	0	1
徳島大学	1	2	3
香川大学	0	1	1

六稜同窓会127周年総会 開催のご案内

新しい校舎での初めての総会です。多目的ホールで総会の後、新校舎の中庭で懇親のパーティを行います。昨年の総会の場であった講堂は、終わりゆく20世紀と歩を合わせるがごとくすでに姿を消しました。懐かしい校舎の西半分も取り壊しの工事が進んでいます。新しい校舎で一足先に21世紀を味わいましょう。

日時 2000年10月29日(日)

総会の部 (会場 北野高校 多目的ホール)

受付開始 11:30

総会・卓話 12:30~

校内見学の部 14:00~14:30

懇親パーティ (会場 北野高校 新校舎中庭)

14:30~16:30

会費

5,000円

※ただし108期(H8卒)以降(卒業5年以内)と56期(S18年卒)以前の方は無料

卓話

「戦後の国字政策を考える」阿辻哲次(82期)

【あつじ・てつじ】京都大学文学部、同大学院博士後期課程修了。
京都大学総合人間学部教授。中国語・中国文化を専攻分野とし、『図説漢字の歴史』『中国漢字紀行』など漢字に関する著書多数。



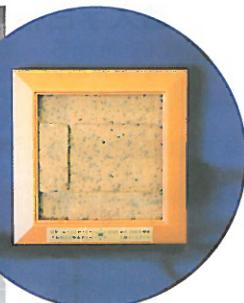
ATSUJI Tetsuya

なお、当日は教室の標示板やドア金具など…旧校舎の思い出の品々を展示いたします。

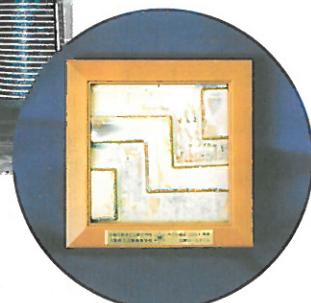


※昨年(1999年)の126周年総会の模様

MCMXXX → MMIII MCMXXXI → MMIII MCMXXXII → MMIII MCMXXXIII → MMIII MCMXXXIV → MMIII MCMXXXV → MMIII MCMXXXVI → MMIII MCMXXXVII → MMIII MCMXXXVIII → MMIII MCMXXXIX → MMIII MCMXXX → MMIII MCMXXXI → MMIII MCMXXXII → MMIII MCMXXXIII → MMIII



●タイル B
「玄関ホール壁面」
18.0×18.0×3.5cm、約1kg
10,000円
【限定1,200セット】



●タイル A
「講堂上がり口階段・蹴上げ部」
19.5×19.5×3.5cm、約1kg
15,000円
【限定100セット限り】

思い出の形見分け【第1弾】

昭和校舎・記念タイル 頒布会

六稜同窓会では、この度、かねがねご要望の多かった旧校舎のタイルを記念品に製作いたしました。

数量に限りがございますので、先着順の頒布とさせていただきます。お申し込みは同封の郵便振替用紙をご利用下さい。

なお、売切れの可能性がございますので(とくに「タイルA」)、御面倒ですが、お申し込みの方はあらかじめ事務局に電話注文のうえご送金くださいますようお願い申し上げます。発送は10月末を予定しています。

※本収益は北野高校教育環境整備基金に充當されます。